



【環境】キャラクター「ちっきゅん」

札幌市立西園小学校

エコアクションの取組

エコアクション活動名

「節電」&「ごみの分別」

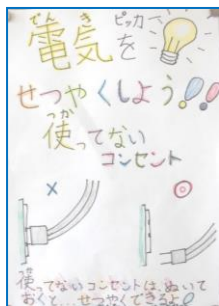
実施日：令和3年6月28日（月）～7月2日（金）

取組内容

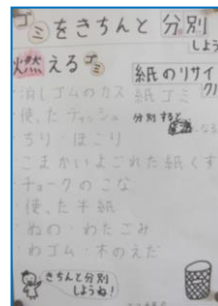
昨年度までは、教師からの呼びかけで「節電」に取り組んでいましたが、今年度は、「エコ委員会」が中心となって、「節電」と「ごみの分別」に取り組みました。エコ委員会の子もたちが、校内放送で呼びかけたり、ポスターを作成して廊下や水飲み場の掲示板にはったりして、全校児童の意識を高めてくれました。また、取組終了後は、各学級でふりかえりを行い、「毎回、節電やごみの分別を意識できた。」

「これは、どっちのごみ箱？と確認し、正しい分別を知ることができた。」「環境ウィークは終わったけれど、これからも係がチェック表を作って取り組むことになった。」など、節電やごみの分別を心掛ける姿や今後も継続しようという姿が見られました。

今回の環境ウィークでの取組を生かし、今後もエコへの関心を高め、節電・ごみの分別だけでなく、節水や食品ロスなどにも全校で取り組んでいきたいと思ひます。



節電



ごみの分別

エコ委員が校内放送で呼びかけ



特色ある取組

4年総合「中の川探検隊」

校区を流れる「中の川」について学びます。昨年度は、実際に川を訪れて、川の水が思った以上に透明なことや、川の近くにはごみが落ちていることなどに気付きました。また、川の水にも触れてみると、「8月なのに、思った以上に水が冷たい。」と感じていました。



環境リーダーの方に、出前授業をしていただきました。すぐろくを通して、楽しみながらより学習を深めることができました。今年度も、「中の川」の現状を見つめ、自分たちができることを考える学習を行います。

全校「グラウンド清掃」

例年、雪が解けて外遊びをする前に、全校でグラウンド清掃を行っています。秋にはなかったはずのごみが、グラウンドにたくさん落ちていて子ども



ちは驚いていました。グラウンドの中だけでなく、側溝に落ちているごみも手分けして拾いました。全校で、「ごみはごみ箱へ」という気持ちをもつことができました。